

メールマガジン『信州と農政を結ぶメルマガ』 8月号をお届けします。

<平成28年8月1日 VOL. 11>

- このメールは、各市町村農政担当窓口様及び登録いただいた皆様に送信しています。
(本メールはBccで送付しています。)

◆.....◆
信州と農政を結ぶメールマガジン
◆.....◆

<目次>

- 1 トピックス
- 2 地方参事官が行く！！
- 3 プチ農業政策
- 4 地方参事官室からお知らせ

<トピックス>

- ★ アユが県内の川で獲れるのは漁業協同組合のおかげ！
アユは香魚とも呼ばれ、この時期のアユは香りがよく、シンプルに塩焼きでいただくのがアユの旨みを伝えてくれるようですが、このアユが海と川を行き来する回遊魚だと知っている方はどのくらいいるのでしょうか？
県内河川の場合、ダムなどの設置により海からの遡上は期待できないため、漁業協同組合が行う稚魚の放流により現在の環境が保たれているとのこと。
長野県水産試験場HP ⇒
<http://www.pref.nagano.lg.jp/suisan/joho/sakanatachi/ayu.html>

- ★ 地域を守る消防団に感謝！
この時期、各地域で早朝から消防ポンプのエンジン音やラッパ吹奏の演奏が聞かれたと思います。日頃の消防行動の訓練と、各地区で行われるポンプ操法・ラッパ吹奏の大会に向けた練習のためですが、それぞれ仕事をお持ちで本当に大変だと思います。
農業が仕事の方は、出来れば朝の涼しい内に作業をと思おう方が多いと思いますが、何日も訓練ご苦労様でした。
先日、小海町で県大会が行われ、大変な訓練はひとまず終わったかと思いますが、10月には全国大会が長野市で開催されるということです。選手の皆さん本当にご苦労様です。
消防団の活動紹介についてはこちらから ⇒
<http://www.pref.nagano.lg.jp/shobo/kurashi/shobo/shobodan/katsudo/index.html>
全国大会についてはこちらから ⇒
<http://www.pref.nagano.lg.jp/hisho/kensei/soshiki/soshiki/bukaigi/documents/siry07.pdf>

- ★ いよいよリオオリンピック・パラリンピック！
8月5日からリオオリンピック・パラリンピックが始まりますが、当大会が開かれるブラジルは農業面ではどんな国かというと、輸出量の世界シェア（2014年）が大豆41.5%、鶏肉33.9%、エタノール26.2%、コーヒー28.8%、オレンジ果汁76.3%、砂糖44.0%を誇り、これら6品目は世界1位。2位にもトウモロコシ17.0%、牛肉19.1%等のシェアを占める品目を持つ農業大国です。
日本は鶏肉、コーヒー、大豆、トウモロコシ等をブラジルから輸入しています。

輸出シェア等データ基

農林水産政策研究所HP 「平成26年度 カントリーレポート：米国農業法、ブラジル、韓国、欧州酪農（2015年3月） ⇒

http://www.maff.go.jp/primaff/koho/seika/project/pdf/cr26_8.pdf

農林水産省HP 「ブラジルの農林水産業概況」 ⇒

http://www.maff.go.jp/j/kokusai/kokusei/kaigai_nogyo/k_gaikyo/brz.html

<地方参事官が行く！！>

- ★ 先日、人工知能（AI）を活用して農作物（ハウストマト）を栽培・収穫している企業を訪問しました。どの部分にAIが活用されているかというと、成熟したトマトを自ら選抜して収穫します。

いくらA I技術が進歩しても微妙な感覚は人間にはかなわないと思われませんが、しっかりとした条件をきめ細かくプログラミングすることにより、人間の能力に近い実績を上げることができます。そうなれば、夜間の収穫などにも対応できるほか、ハウス内の高温多湿という人間には辛い環境にも対応します。

機器を設計している会社によると、まだまだ微妙な調整や改良の余地はあるものの、夜間収穫や労働環境などから見て、いずれA Iによる収穫技術の革新が進んでいくことは確実とのことでした。

最近の農作物は、消費者サイドから見ると少量でもいいので良いものが求められていますが、市場では同じ品質・規格のものを出来るだけ大きなロットでの供給が求められているそうです。

このような先進的な施設栽培と旧来型の露地栽培による農作物が、うまく市場・需要先ですみ分けしているのではないかと思います。

梅雨も明け、今年は厳しい酷暑だといわれています。真夏の農作業等では、熱中症に特に留意されるようお願いします。

長野支局 地方参事官 松井 宏聡

<プチ政策情報> お知らせします農業政策（公表含む）

- ★ 野菜の生育状況及び価格見通し（平成28年8月）について（平成28年7月29日）
【内容は、こちらから ⇒ <http://www.maff.go.jp/j/press/seisan/ryutu/160729.html>】
- ★ 「食品に関するリスクコミュニケーション～食品中の放射性物質に対する取組と検査のあり方を考える～」の開催及び参加者の募集について（平成28年7月26日）
【内容は、こちらから ⇒ <http://www.maff.go.jp/j/press/syouan/johokan/160726.html>】
- ★ 米に関するマンスリーレポート(平成28年7月号)の掲載について（平成28年7月5日）
コメ農家さん必見!! お米に関する情報が満載です。
【内容は、こちらから ⇒ http://www.maff.go.jp/j/press/seisaku_tokatu/kikaku/160705.html】
- ★ 農地法に基づく遊休農地に関する措置の実施状況について（平成28年7月19日）
【内容は、こちらから ⇒ <http://www.maff.go.jp/j/press/keiei/koukai/160719.html>】
- ★ 食料・農業・農村政策審議会農業農村振興整備部会 第1回配布資料議事録の掲載について
【内容は、こちらから ⇒ <http://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/nousin/index.html>】
- ★ 加工食品の原料原産地表示制度に関する検討会について【消費者庁】（平成28年7月13日）
7月26日に開催された第6回検討会に提出された資料です。
【内容は、こちらから ⇒ http://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/other/kakousyokuhin_kentoukai.html】
- ★ 平成27年農業物価指数について（平成28年7月5日）
○農村物価指数（総合）は前年に比べ5.3%上昇
【内容は、こちらから ⇒ <http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noubukka/index.html#y>】
- ★ 畜産統計（平成28年2月1日現在）（平成28年7月5日）
○乳用牛、肉用牛及び豚の飼養頭数は減少、採卵鶏の飼養羽数及びブロイラーの出荷羽数は増加
【内容は、こちらから ⇒ <http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/tikusan/index.html#y>】

- ★ 国の庁舎で初めて「CLTを本格活用した庁舎整備」について（平成28年7月12日）
「公共建築物における木材の利用の促進に関する法律」に基づき、高知県内に所在する林野庁の「嶺北森林管理署」建替事業において、CLTを本格的に活用した木造庁舎を建設します。
国の庁舎整備において発注段階からCLTを活用する事業は全国で初めてです。
【内容は、こちらから ⇒ <http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kanri/160712.html>】

<地方参事官室からお知らせ>

- ★ 地理的表示(GI)の登録について（平成28年7月12日）
市田柿が登録されました。
【内容は、こちらから ⇒ <http://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/chizai/160712.html>】
- ★ 平成28年度樹園地用小型幹周草刈機に関する現地検討会について【農研機構】
（平成28年7月12日）
○日時
検討会：長野県農業試験場 技術館（13:30～14:50）
実演会：長野県果樹試験場 試験圃場（15:00～15:45）
【内容は、こちらから ⇒ http://www.shinnouki.co.jp/info/h28_08_23.html】
- ★ 「アグリビジネス創出フェア2016」の出展者等の募集について（平成28年7月25日）
当フェアは、全国の産学の機関が有する、農林水産・食品分野などの最新の研究成果を展示やプレゼンテーションなどで分かりやすく紹介し、研究機関間や、研究機関と事業者との連携を促す場として開催する技術交流展示会です。
【内容は、こちらから ⇒ <http://www.s.affrc.go.jp/docs/press/160725.htm>】
- ★ 「第15回 聞き書き甲子園研修会開会式」の開催について（平成28年7月22日）
「聞き書き甲子園」は、全国の高校生が、森や海・川とともに生きる知恵や技を持つ名人を訪ね、その知恵や技術、人となりを取材し、記録する活動です。
【内容は、こちらから ⇒ http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sanson_ryokka/160722.html】
- ★ 「全国米粉料理レシピコンテスト2016」について
料理の腕前に自信ある方、料理に米粉を利用している方、米粉料理に関心や興味のある方など、自慢の一品で挑戦してみませんか。
【内容はこちらから（全国米粉料理レシピコンテスト実行委員会HP） ⇒ <http://www.komeko-cooking.com/>】
- ★ 食中毒から身を守るには（平成28年7月19日）
ご家庭でできる食中毒予防のポイントをまとめました。
【内容は、こちらから ⇒ <http://www.maff.go.jp/j/syouan/seisaku/foodpoisoning/index.html>】
- ★ 長野支局では農業施策に対するご意見・ご要望等を募集しています。
些細なことでもかまいません。
【メールによるご意見・ご要望はこちらから ⇒ <https://www.contact.maff.go.jp/kanto/form/b867.html>】
- ★ 農業者・消費者・行政関係者の皆さまからの、農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などを受け付ける『地方参事官ホットライン』開設中。
【ホットラインは、こちらから ⇒
電話番号 026-233-2500
Eメール <https://www.contact.maff.go.jp/kanto/form/b867.html>】

◆ 「信州と農政を結ぶ」へのご意見、ご要望などございましたら、お手数ですが
こちらのメールアドレスまでご連絡ください。
⇒ nagano_shikyoku@kanto.maff.go.jp

◆ 異動等に伴うメールアドレスの変更なども上記アドレスまでお願いします。

◆◇（発行）◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇

関東農政局 長野支局 地方参事官室
TEL 026-233-2500

◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇